

壬生事業所が当社初の ASR 再資源化処理施設に認定され、受入を開始しました

当社壬生事業所(以下「当事業所」)は、当社で初めて自動車破碎残さ(以下「ASR」)(※)の引取、再資源化を担う「指定引取場所」に認定され、2025年12月より受入を開始しましたのでお知らせいたします。

※ Automobile Shredder Residue | 自動車破碎残さ 使用済自動車からエアバッグ類やフロン類、ドア、エンジン等の部品を取り外し、破碎して有価物を回収した後に残るダストのこと

当事業所は、グループで発生するシュレッダーダストの処理費削減および再資源化の増大を目的に、高度選別・再資源化に特化した施設として2025年8月1日より操業を開始しました。未利用素材の回収、および100%ダスト由来のRPF(固形燃料)の生産拡大と並行して、使用済自動車の破碎時に発生するASR処理にも対応すべく、認定取得に向けて取り組みを進めてきました。

そしてこの度、当社で初めてASRの引取、再資源化を担う「指定引取場所」の認定を受け、2025年12月より受け入れを開始しました。本認定を通じ、当事業所は高度な選別技術を活かし、自動車から再び自動車を創り出す「Car to Car」実現への貢献も視野に、使用済自動車由来の良質な再生材の安定的な生産・供給体制を着実に構築していきます。

当社はTREグループが掲げる「WX(Waste Transformation)環境企業への挑戦」(※)のもと、廃棄物の可能性を引き出す挑戦を続けることで、高度循環型社会、および脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

※ 従来資源化の難しかった廃棄物・使用済製品等について、廃棄物処理の技術的・採算的課題を克服し、資源やエネルギーへと変換する取り組みであり、動脈・静脈の枠組みを超えた“共創”により高度循環型社会、脱炭素社会の実現を目指すもの

以上

< 本リリースに関する問い合わせ先 >

リバー株式会社 経営企画部広報課

連絡先: 03-5204-1891 e-mail: kouhou@re-ver.co.jp